

平成21年度 地域再生チャレンジ交付金の制度概要

【目的】

人口減少や高齢化の進行など、地域が抱える様々な地域格差の是正に向け、市町村が住民などと協働して行う地域の再生の意欲的な取組（地域再生プロジェクト）を包括的に支援する。

【制度の概要】

| 区分 | 取 扱 い | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|--|--|-------|----|-------|------|------|-----|---------|-------|-------|-----|---------|---------|-------|
| 交付対象者 | 政令指定都市を除く市町村 | 【単一】 ・市町村 【広域】 ・一部事務組合 ・複数の市町村で構成する協議会等 | ・広域連合 | | | | | | | | | | | | |
| 地域再生プロジェクト | 市町村、住民、民間団体などの多様な主体が地域格差の是正に向けて取り組む複数の事業で構成されるプロジェクト | <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトには、交付対象事業が含まれていること。 ・プロジェクトの期間は、目的の達成のため必要な年数を設定。（プロジェクトの各構成事業の実施期間は一致しなくてもよい） ・プロジェクトは、1交付対象者につき1件の採択とする。 ・交付金による支援期間は最大3ヵ年度 | | | | | | | | | | | | | |
| 交付対象事業 | <p>プロジェクトを構成するソフト事業が対象</p> <p>原則として、新たに取り組む事業（新たな取組を行うため事業内容を見直した事業を含む） 既存の事業は、プロジェクトの目的達成に必要な不可欠な事業のみ対象</p> <p>※ 対象外事業であっても、プロジェクトの構成事業とすることができ</p> | <p>【対象外事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の補助金等（適化法適用のもの）、道の他の補助金等の交付を受けた事業 ・国又は道の出資する団体からの助成金等の交付を受けた事業 ・市町村等が専ら民間団体等の維持運営のため助成を行う事業 ・市町村等から補助を受けた団体等が他の団体等に補助する事業 ・営利を目的とする事業 ・生活の維持に係る経費に対する個人への助成や個人の負担軽減を目的とする事業 ・既存ソフト事業で3ヵ年度を超えて継続して実施している事業（地域重点プロジェクトに関連する地域再生プロジェクトに限り、事業開始から5ヵ年度までの事業を交付対象） ・損失補填的な事業 ・委託費の占める割合が著しく高い事業（9/10以上） ・その他知事が不相当と認める事業 | | | | | | | | | | | | | |
| 交付対象経費 | 交付金の対象事業であっても、一部の経費については対象から除外 | <p>【対象外経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賃金及び職員費（必要不可欠な人員を一時的に雇用するための経費は対象） ・施設等の維持管理経費 ・食糧費及び交際費 ・備品購入費（交付対象事業の実施に必要な不可欠な場合、1/5を限度に対象） ・不動産の取得又は賃借費用、及び補償費用（交付対象事業の実施に必要な不可欠な場合、1/5を限度に対象） ・その他知事が不相当と認める経費 | | | | | | | | | | | | | |
| 交付金額の算定 | 算定において特定財源等を控除 | <ul style="list-style-type: none"> ・委託費の合計額が交付対象経費の合計額1/2を超える場合、そのを超える部分の額 ・負担金（複数市町村で共同実施する際の他市町村からの負担金） ・事業収入 ・民間団体等からの助成金、寄付金等 | | | | | | | | | | | | | |
| 交付率及び交付上限額 | <p>10/10以内</p> <p>広域の交付上限額は、単一の2倍 支援期間中の交付上限額は漸減</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象経費の合計額が交付上限額に満たない場合は、実際に要した経費とする。 ・合併特例法に基づき合併した市町村の上限額は、広域と同じ扱い。 <p>【交付上限額】 [交付金の額の単位：10万円]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>採択初年度</th> <th>2年度目</th> <th>3年度目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単 一</td> <td>1,000万円</td> <td>600万円</td> <td>300万円</td> </tr> <tr> <td>広 域</td> <td>2,000万円</td> <td>1,200万円</td> <td>600万円</td> </tr> </tbody> </table> | | 区分 | 採択初年度 | 2年度目 | 3年度目 | 単 一 | 1,000万円 | 600万円 | 300万円 | 広 域 | 2,000万円 | 1,200万円 | 600万円 |
| 区分 | 採択初年度 | 2年度目 | 3年度目 | | | | | | | | | | | | |
| 単 一 | 1,000万円 | 600万円 | 300万円 | | | | | | | | | | | | |
| 広 域 | 2,000万円 | 1,200万円 | 600万円 | | | | | | | | | | | | |
| プロジェクトの内容変更等 | 交付金交付対象事業間の流用及び変更承認 | <ul style="list-style-type: none"> ・次の場合は、変更承認申請が不要。 ・プロジェクトの交付対象経費の合計額の10%未満の減額 ・プロジェクトを構成する交付対象事業間で流用を行う場合（ただし、交付対象事業の追加・中止・廃止の場合は承認必要） | | | | | | | | | | | | | |

| 区 分 | 取 扱 い |
|---------------|---|
| プロジェクト の審査 | <p>市町村が置かれている 厳しさを表す客観的基準 と地域重点プロジェクト との関連性、及び審査会 によるプロジェクトの内容 審査を経て、順位付け を実施</p> <p>採択予定の2倍を超え る提案があった場合、1 次選定で、概ね2倍の件 数を選定</p> <p>交付金審査会 (民間有識者 3名) (庁内職員 3名)</p> <p>①1次選定 (90点) 【市町村の客観的状況】 (60点) ・条件不利 人口減少、高齢者率、格差の分野に応じて市町村が 選択する指標 ・行 財 政 財政状況、行革努力 【地域重点プロジェクトとの関連性】(30点) ・政策展開方針に掲げる地域重点プロジェクトとの関連性の有無</p> <p>②2次選定 (55点) 【プロジェクトの内容】 ・格 差 内容が是正を目指す格差と整合がとれているか ・目 標 具体的な成果目標を設定しているか ・協 働 地域ニーズの反映や多様な主体が参画しているか ・優 位 性 地域資源の活用や他の分野への波及効果があるか ・継 続 性 継続的な効果や財源確保など長期的に持続可能か ・先 駆 性 これまでにない独創的、広域連携を活かした取組か</p> <p>【順位付け】 ・1次選定の1/2の得点と2次選定(各審査員の平均点)の得点 を合計し、順位付けを実施 1次選定(45点)+2次選定(55点)=100点満点</p> |

【対象とするプロジェクト例】

| 地域格差の分野 | 地 域 再 生 プ ロ ジ ェ ク ト |
|----------|--|
| 社会構造の格差 | <p>【活力ある地域創造プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者自らが地域社会を支える仕組みづくり ・交流人口の拡大や移住の促進 ・特定分野での先進モデルづくりなど地域アイデンティティの確立 |
| 地域経済の格差 | <p>【地域経済再建プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ブランド力強化のためのマーケティング戦略推進 ・産学連携、産業複合による新事業創出 ・地域資源を総動員した新しい観光の創造 ・市街地と商店街の活性化 ・福祉、環境などの課題を解決する地域ビジネスの仕組みづくり ・産業の担い手、起業家の支援組織の整備 |
| 医療・福祉の格差 | <p>【安心の暮らしづくりプロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予防医療、健康増進システムの確立 ・通院、買物などの効率的移動手段の確保 ・地域社会全体で行う子育て環境づくり ・地域ケア、除雪などの体制整備 ・集落再編、まちなか居住の促進 |
| 地方行財政の格差 | <p>【新しい「公」の創造プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民組織の再編や遊休施設の活用などによるコミュニティの再生 ・企業や住民との協働事業の推進 ・市民活動の拡大とネットワーク化 ・広域的な連携による行政運営の効率化 |
| その他格差 | <ul style="list-style-type: none"> ・上記に該当しないが、地域特有の資源や独自の発想を生かして行 う地域再生の取組であり、特に支援すべきプロジェクト |

【予算額等の推移】

(単位：千円)

| 年度 | 予算額 | 実績額 | 採 択 プ ロ ジ ェ ク ト 数 |
|-------|---------|---------|--|
| H 1 9 | 100,000 | 97,300 | H19～ 単一8、広域2 計 10プロジェクト |
| H 2 0 | 260,000 | 253,800 | H19～ 単一7、広域2 H20～ 単一22、広域1 計 32プロジェクト |
| H 2 1 | 250,000 | | |